



副病院長 丹羽 均

新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。現在、第3波に突入し、全国各地で医療機関におけるクラスターの発生も相次いで報道されています。誰が感染していても不思議ではない状況です。

そのような状況の中、大阪大学歯学部附属病院は病院の機能を維持する使命があります。

診療を継続しながら、コロナから病院を守っていかなければなりません。病院のホームページでもお知らせしていますが、本院の職員の中にも、新型コロナウイルスに感染した者がいました。ただし、このような事態の発生にそなえ、十分な対策をとっており、病院内での感染の拡大は完全に抑えることができています。安心して診療を受けに来てください。一方、診療に従事する者に対しては、外部から病院へのコロナウイルスの持ち込みを阻止するため、日常生活での感染防御の徹底を指示し、会食や飲み会などの自粛を強く求めています。また、診療にあたって、現在考えうるすべての対策を実行しています。患者様にはご面倒をおかけしているかもしれませんが、ご協力の程、よろしくお願い致します。

われわれは大阪大学歯学部附属病院をコロナ禍から守り抜いていく所存です。

内面

● 特集

満足度調査

令和2年度アンケート結果発表

● 病院からのお知らせ

お口の相談コーナー
お口のマメ知識

裏面

● 2020年10～12月の統計情報

● 病院概要





令和2年度

アンケート結果発表

大阪大学
公式マスコット
キャラクター
「フニ博士」
歯学部の前



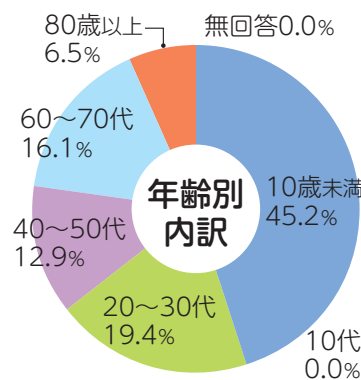
調査期間 入院: 令和2年11月9日～23日(15日間) 外来: 令和2年11月16日～20日(5日間)

入院患者様

平均 **85.5%**満足
(回答数=31)

入院患者様:
具体的なコメント例

- 非常に快適に生活できました。医師の方々、看護師の方々、ありがとうございました。
- 入院している子どもだけでなく、付き添いの家族のことまで気にかけてくださり嬉しかった。
- 入院中の食事がおいしかったです。
- 洗濯乾燥機の容量アップや台数が増えるとよい。
- 面会制限のため家族となかなか過ごせませんが、安全のため、現状のままでいいと思います。
- 入院中、放射線科など受診する場合、入院患者専用の時間帯があるとよい。



入院患者様 満足度ランキング

ベスト5

1位	歯科医師の診断や処置等に対する信頼感	94.8
2位	管理栄養士の態度や言葉遣い	94.6
3位	検査・放射線技師の態度や言葉遣い	94.0
3位	薬剤師の態度や言葉遣い	94.0
5位	歯科衛生士の態度や言葉遣い	93.8

ワースト5

1位	携帯電話やインターネットの使用環境	61.6
2位	退院後に関する説明のわかりやすさ	76.0
3位	病室やデイルーム等の換気の状態	76.9
4位	病院内の案内表示のわかりやすさ	77.6
4位	掲示やパンフレット等情報提供	77.6

編集後記

この度は、アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。入院・外来とも診療内容に信頼をいただき、病院職員の患者様への対応について高評価をいただいた反面、待合室やトイレなど設備面でのご指摘をいただき、当院の課題が浮き彫りとなりました。また、診察および会計の待ち時間に関しては、多くの患者様より短縮のご要望をいただきました。これらについて改善を図るべく、職員一同、一層の努力をして参ります。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

病院長 林 美加子

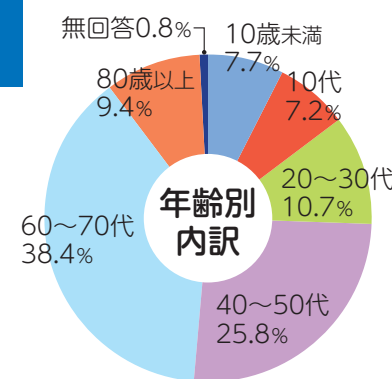


外来患者様

平均 **81.9%**満足
(回答数=1,603)

外来患者様:
具体的なコメント例

- 先生も看護師さんも、受付の方もとても丁寧に対応して下さいます。
- 大変な時期に継続して治療をしていただき、ありがとうございます。
- トイレの個室を増やしてほしい。
- 診察・会計の待ち時間が長い。
- バスの時刻表をわかりやすく表示してほしい。
- 各窓口で氏名を言うことに抵抗感がある。
- 待合のソーシャルディスタンスを保ってほしい。



外来患者様 満足度ランキング

ベスト5

1位	歯科医師の態度や言葉遣い	91.1
2位	歯科医師への質問や相談のしやすさ	89.9
3位	歯科医師の診断や処置等に対する信頼感	89.6
4位	歯科医師の病状等の説明のわかりやすさ	89.0
5位	看護師の態度や言葉遣い	88.2

ワースト5

1位	料金計算から支払いまでの待ち時間	57.4
2位	受付から診察開始までの待ち時間	73.5
3位	掲示やパンフレット等の情報提供	74.2
4位	待合室の設備や雰囲気	74.7
5位	待合室のソーシャルディスタンスの確保	75.2

病院からのお知らせ

お待たせしました!
患者様用駐輪場に屋根がつきました

このたび駐輪場の屋根設置工事が完了し、令和2年12月からご利用頂けるようになりました。
自転車等でご来院の際にはぜひご利用ください。



病気にならない暮らしは健口から

お口の相談コーナー



くちの健康(健口)は、食べる喜び、暮らす喜び、そして生きる喜びを支えています。おいしく、楽しく食べる喜び、よく噛んで栄養を摂って健康に暮らす喜び、そして元気はつらつと生きる喜び、どれも健口あったらこそ。口は健康の入口なのです。

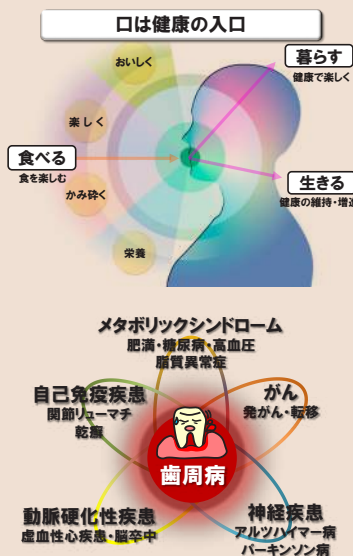
不健口は糖尿病、心臓病、動脈硬化などの生活習慣病を招く危険性があります。重度のむし歯が体の不調を招くことは大正時代から知られていました。21世紀になって、歯周病は100以上の全身疾患と関係していると言われるようになりました。むし歯菌と歯周病菌が増えると、血流に乗って全身に運ばれていきます。歯ぐきの炎症は全身の臓器に広がります。そして、柔らかい物しか食べられない

口では栄養を摂取できません。現代の歯科医療は「削る・詰める」だけではなく、健口を「防ぎ・守る」予防医療も充実させています。しかし、日本では「歯科医院は歯が痛くなったら行く所」と思っている方が少なくはありません。ご存じですか?欧米では「歯科医院は歯が痛くならないために行く所」が常識です。欧米人は、理容店や美容院に行くように定期的に歯科医院に通うのが当たり前なのです。日本もそんな国になって欲しいですね。

健口を保っているあなた、歯科治療で健口を取り戻したあなた、これからずっと健口を守っていきましょう。健口を守る主治医はあなた自身です。そんな主治医を大阪大学歯学部

予防歯科 天野 敦雄

附属病院は支えます。



お口のマメ知識



「口腔機能発達不全症」という病名をご存知ですか?

小児歯科 大川玲奈

近年、むし歯がなく歯が健康であるにもかかわらず、上手に食べられない、上手に話せないなど、お口のトラブルを抱えている子どもたちが目立つようになってきました。

食べること、飲むこと、話すこと、呼吸することなど、日常での正常なお口の働き(口腔機能)は、全身の健康の維持や生活の質の向上に欠かせません。これらの働きは、歯だけでなく唇、舌、頬などが複雑に連動することで成り立っています。食事や周囲との関わりを通して、日常生活の中で本来自然に身につけていた口腔機能が、子どもたちを取り巻く生活環境が多様化し、「正常に育たない」、「正常に機能しない」状態になっているのではないかと考えられて

います。お口がポカンと開いている、食事を噛まずに丸呑みしている、よだれが止まらないなどは、口腔機能の未発達による兆候の1つです。また、口腔機能の未発達は歯並びに影響することも少なくありません。

2018年4月より、「口腔機能発達不全症」という病名のもと、口腔機能の発達不全を認める子どもたちに対し、歯科医療で支援ができるようになりました。お口の診査や問診によって原因や病態を明らかにし、口腔機能の異常を早期に発見することで、正常な口腔機能を育てることを目的としています。小児歯科では、お子さんのお口の成長発育に応じた「口腔機能発達不全症」の管理を行っていますので、担当医にお気軽にご

相談ください。

日本小児歯科学会では「知っていますか?子どもの「口腔機能発達不全症」と題して市民公開講座をWEBにて開催いたします。ぜひご覧ください。

(公社)日本小児歯科学会 市民公開講座

WEB開催 視聴無料

事前登録不要

公開日 2021.1.18 月10:00～2.17 水14:00

<http://www.jspd.or.jp/> よりどなたでも視聴できます

テーマ 知っていますか?子どもの「口腔機能発達不全症」-「食べる」「話す」「呼吸する」-口の大切な機能を見直してみよう!

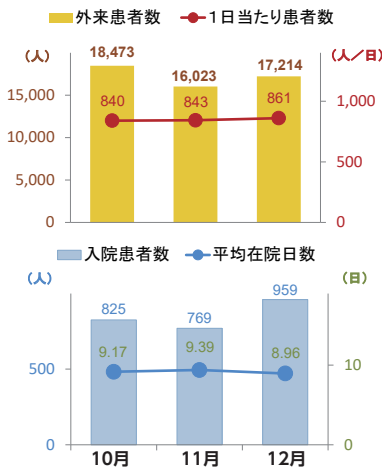
講師 子どもの口の機能発達と発達支援「口腔機能発達不全症とは?」 歯の生える時期と順番が変わってきています!

木本 茂成 小児科 小児歯科 小児歯科 小児歯科

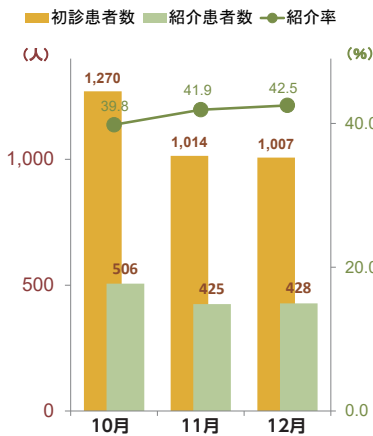
有田 蓮司 大阪医科大学歯学部 小児歯科 小児歯科

10月～12月患者数等統計

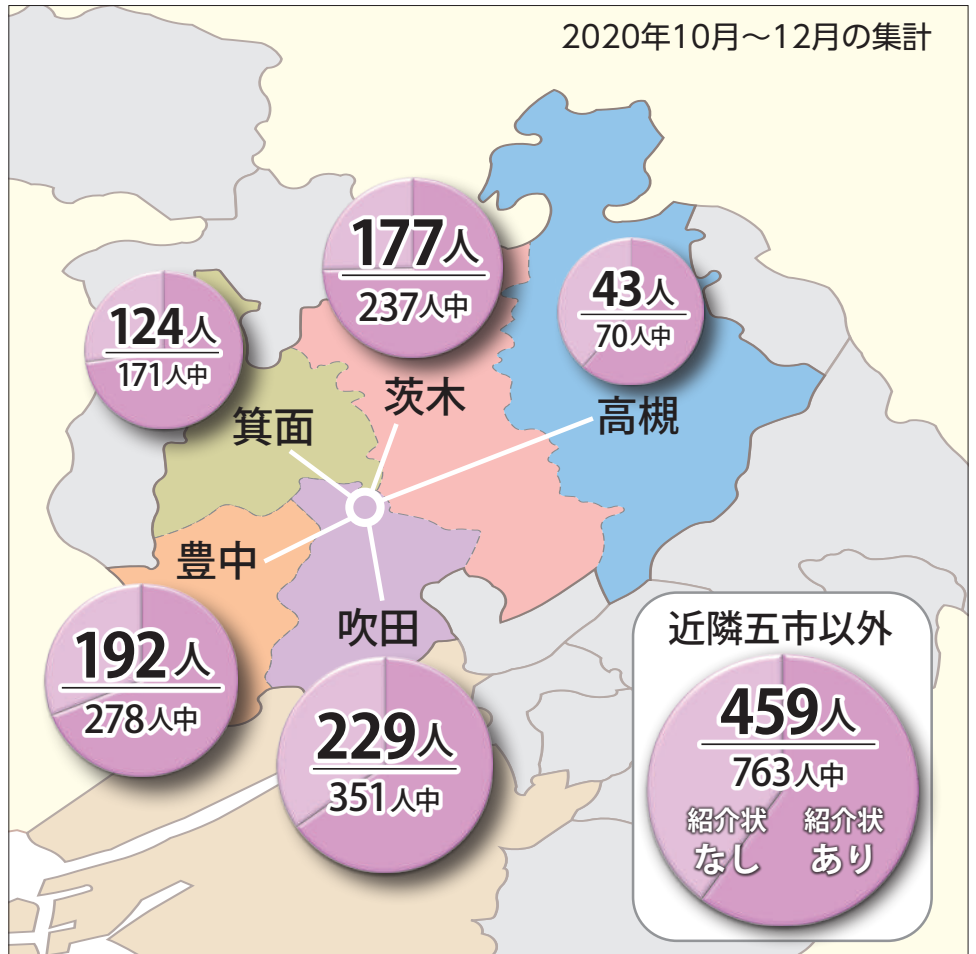
外来患者数・入院患者数



初診患者数と紹介患者数比率



近隣五市の新来患者に占める紹介状持参患者数



病院概要

診療日：月～金 休診日：土日祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

受付時間：【初診受付】8時30分～11時30分（初めて受診の方、紹介無し可）

【再診受付】8時30分～15時00分（原則として全科予約制）

住所：〒565-0871 吹田市山田丘1番8号

電話番号：（代表）06-6879-5111（時間外）06-6879-2848

標榜診療科：歯科、矯正歯科、歯科口腔外科、小児歯科

診療内容

口腔衛生指導、虫歯治療、歯周病治療、歯周再生治療、差し歯、入れ歯、インプラント治療、口腔癌治療、口唇口蓋裂治療、障害者歯科治療、摂食・嚥下、スピーチ治療、スポーツ歯科、口臭外来、ドライマウス外来、睡眠時無呼吸、歯の外傷治療等

電話による病気や症状に対する相談には再診料がかかりますので、ご承知ください。

夜間休日の緊急診療につきましては、あらかじめお電話(06-6879-2848)のうえ、お越しください。

入院患者様へのご面会時間は、12時から19時となっております。

病院へのアクセス

https://hospital.dent.osaka-u.ac.jp/hospital/hospital_000009.html

歯学部附属病院にお車で越しの際は、西門（歯学部門）よりお越しください。

**看護師・歯科衛生士
募集中！**

—お問合せ—

歯学研究科総務課人事係
06-6879-2834 まで

